

Case. A

無垢材の塗装を工夫して 変化に富んだ木の家を実現

塚田さん

天井の梁は加工して
キズがある。

古材風のアレンジ

天井の梁に使用したのは、無垢のスギ材。ところどころ削ってから、白の水性塗料をすり込み、古びた表情をつくり出した

空間がやさしい雰囲気になる
無垢のパイン材を床材に

サニタリー以外の床は、無垢のパイン材で統一。節のぬくもり感を生かし、塗料はあまり色がかかない「リボス」のウォールナットカラーに



LDKの一面には
背高の腰壁を採用して
印象的なコーナーに

LDKで最も広い壁は、180cmの高さの腰壁にして空間のアクセントに。表面は水性塗料で白くペイントし、軽くふき取って木目を浮き上がらせた



奥さまが描いたスケッチをもとに、理想の家を完成させた塚田さんご夫妻。まずイメージしたのは、家族が安心して暮らせる天然素材の内装材とイギリスの邸宅のような外観でした。県内の施工会社を探して、たどりついたのが輸入住宅を扱う「エフリッジホーム」。完成したのは、さまざまな木の表情が楽しめるくつろぎの住まいです。

塚田さん宅で使用した木材は、床材、梁材、腰壁材などほとんどが無垢材。LDKでは、それぞれに違った仕上げ

を施し、空間に変化を与えています。なかでも大きな違いとなっているのが、塗装の仕方。無垢のパイン材を使用した床は自然の色を生かすクリアなオイル塗装、古材風の加工を施した梁は水性塗料でほんのり白く、腰壁は梁と同じ塗料を使って、色むらを出しつつ、梁よりも白を生かして塗られています。「木をたくさん使うと見た目が単調になるかと思ったけど、塗装を工夫しているからメリハリが出ましたね」とご主人。雑貨好きの奥さまも、お気に入りの雑貨が映えると大満足です。

今後は、105坪もある庭でガーデニングを楽しむ予定。窓が印象的な外観をグリーンが包み込み、庭と住まいが一体となる日を家族で夢見ています。

リビングは、5つの窓からなるパノラマウィンドーが特徴。よく日が当たってあたたかいので、冬の日中は暖房がいらぬほど



LDKの壁と天井は、天然の原料から作られた塗り壁材「テラ・デコール」を使用。木の質感に合わせ、少しだけコテ跡を残した塗装にしている

coordinate idea



A. 突っ張り棒で白い薄手のカフェカーテンを設置。床の木肌と相まってナチュラルな雰囲気
 B. 白い腰壁の前に棚を設置し、カゴなど自然素材のアイテムをディスプレイ。カゴにチェックのファブリックを足してポイントに
 C. パントリーでは、ナチュラルカラーのカゴとキッチン雑貨で色味をプラス



**キッチンカウンターには、
水に強い集成材を使用**

無垢材は水に弱く、反ることがあるため、キッチンカウンターには集成材を使用。塗料は床材と同じものを使用し、統一感を持たせた



**板壁のすき間をあけて
木材の収縮を表現**

カウンター下の板壁は、ジョイントタイプでなく普通の板を並べる方法で施工。すき間を不均一にすることで、年月を経たような味わいを演出した



フレンドアをあけてすぐ出られる場所に4畳ほどのデッキを設置。「第2のリビングとして使える場所にしていきたい」と奥さま



しっかりとした脚のダイニングテーブルとベンチは、「unico」で購入したもの。イケアの椅子を2脚組み合わせて使用

**適材適所の木材選びで
見た目と快適さを両立した空間に**

右/レンジフード、シンク、タイルを白で統一し、明るい空間に仕上げたキッチン。面材だけ薄いピンクにして、さりげなく愛らしさをプラス
中/天井近くに、ニッチタイプのディスプレイ&収納スペースを確保。下の冷蔵庫は、シックな木目調をセレクトし、キッチンの引き締め役に左/すぐ庭に出られる勝手口。キッチン内部が見えないようにするため、すりガラスを採用した

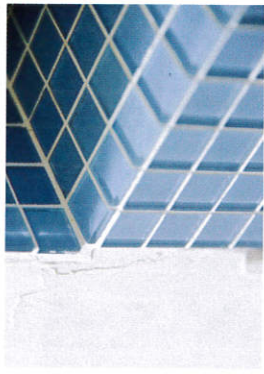




右/トイレは、1階と2階それぞれに設置。床は耐水性のあるフロア材のテラコッタ調を採用した
左/木とアイアンを組み合わせたシンブルなブックシェルフは、「エフリッジホーム」が造作したもの。家づくりの際に参考にした「世界の家」などのハウジングやインテリアの本が並ぶ



上/洗面所は、キッチンからすぐの場所に。洗面の横には作業台を造り、アイロンがけなどができるようにデザイン。床はトイレと同じ耐水性フロア材の大理石調を採用。木枠がついた鏡は、イケアで見つけたもの。下/洗面のタイルは2cm角のガラスタイル



2階の1室は、長男が大きく育ったから使う予定の部屋。2階の壁は、全室塗り壁調のクロス張り。階段上で塗り壁から切り替え、コストダウンをはかった



A 壁面は白を基調としながらも、単調にならないよう工夫している塚田さん宅。あちこちの壁にニッチを設けてあるのも、陰影を生み出すための工夫のひとつで、木のやさしい風合いにならせている B.2階はクロス張りにしたため、モールドやなどの装飾材を取り入れて壁面に表情をつけた



Data

- [家族構成] 夫婦+子ども1人
- [敷地面積] 403.67㎡(122.11坪)
- [建築面積] 64.59㎡(19.53坪)
- [延床面積] 1F/55.89㎡(16.90坪)
2F/53.82㎡(16.28坪)
合計 109.71㎡(33.18坪)
- [設計・施工] エフリッジホーム



右/1階と2階のパノラマウィンドーが印象的な外観。パノラマウィンドーは、道路からよく見える位置に向けてデザインした。塗り壁材には「Stio(ストロ)」を使用 左/パノラマウィンドーの下は、外壁材にレンガを埋めてアクセントに。古いレンガの上から塗り壁材を塗った様子を表現